

# GruppeM RAM AIR SYSTEM

CARBON DUCT INTAKE KIT

## 取扱説明書

FRI-0319

BMW E63 650

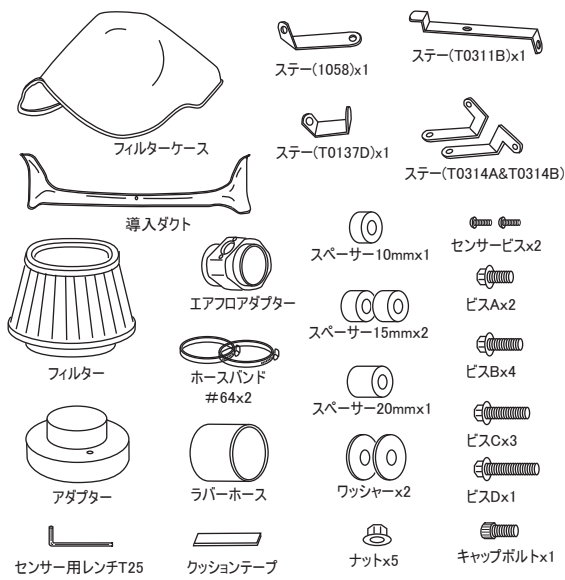
この度は RAM AIR SYSTEM を御買い求め頂き有難うございます。作業に入る前に右のパーツリストと照らし合わせて部品が全部揃っていることを確認してください。

### 警告

- 一般公道等、歩行者や他の交通の妨げになる場所では作業しないで下さい。
- 作業中に車が動き出さないように平坦な場所でサイドブレーキ等をかけて確実に停車させて下さい。また、エンジンキーを抜きエンジンが完全に冷えてから作業を開始して下さい。
- 作業を行う場合は作業に適した服装で、必要に応じて保護手袋、保護眼鏡等を使用して下さい。
- 装着後は日頃のメンテナンスを十分に行い、各部の緩み等をチェックし増し締めを行って下さい。
- 表記車種以外の車に取り付ける際の加工については当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書は作業終了後も紛失しないように大切に保管して下さい。

正しいモータースポーツと暴走行為とは全く異質のものです。本製品を御利用頂く皆様に充分なる御理解と法規則にのっとり正しい使用をされる事をお願い申し上げます。

### PARTS LIST



### ラムエアシステムの取り付け

注) 各作業は仮止めて行き、位置が決まってから増締めを行った方が容易です。



バンパーを取り外します。上部7箇所のボルトを外します。



フェンダー部のボルト類を外し、バンパーを取り外します。



矢印部の樹脂カバーを取り外します。



導入ダクトのセンター部固定用のステア(T0311B)



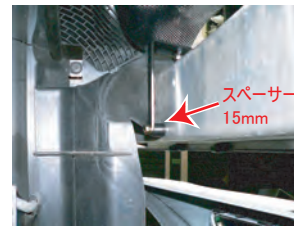
ステア上側はバンパーと共締めします。下側はバンパーフレームと発泡スチロールの間に挟みます。



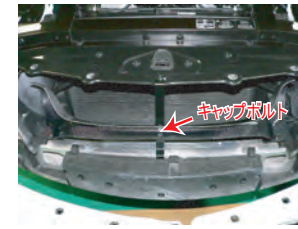
導入ダクトにステア(T0314A、T0314B)を取り付けます。(ピスA、ナットを使用)



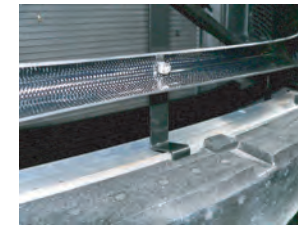
バンパー上部に配置して、ステアをバンパー裏に固定します。



バンパー裏にステアを固定します。スペーサー15mmを挟み、ピスCで固定します。



導入ダクトのセンター部をステアに固定します。



導入ダクトを装着したら、バンパーを元の通りに取り付けます。



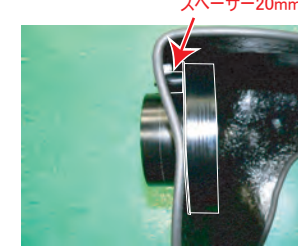
エアフロセンサーのカバーを外し、エアクリナーASSYを取り外します。



外したエアクリナーケースからエアフロセンサーを取り外します。



外したエアフロセンサーを付属のエアフロアダプターに取り付けます。それをノーマルインテークホースに差し込み、バンドで固定します。センサーの取り付け角度は写真の通りに傾けます。



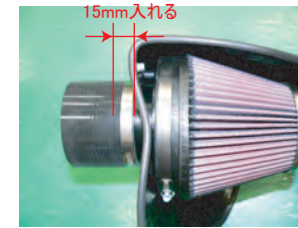
カーボンフィルターケースにアダプターを取り付けます。上側はケースとアダプター間にスペーサー20mmを挟みます。(下側はスペーサーを挟みません)



上側:ピスDでワッシャーを挟み、固定します。下側:ピスBでワッシャーを挟み、固定します。



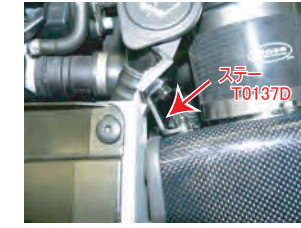
アダプターにフィルターを取り付けます。



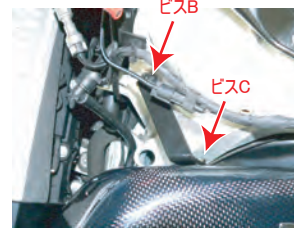
フィルターはオーバル形状ですので、向きに注意してください。写真の通りの向きでバンドで固定します。



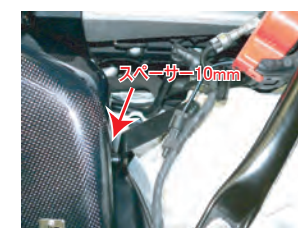
エアフロアダプターにホースを差し込みながらエンジンルームに配置します。



ステア(T0137D)をピスBで固定します。



ステア(1058)をピスB、Cで固定します。



ステア(1058)とフィルターケース間にスペーサー10mmを挟んでピスCで固定。



エアフロアダプターとウォッシャータンクホースと当たりに付属のクッションテープを貼り付けます。



エアフロセンサーのカバーを取り付け、カバーカバーを元の通りに取り付けます。

GruppeM INC.

株式会社 グループ・エム

〒351-0015 埼玉県朝霞市幸町3-12-24 Tel.048-450-2911 FAX.048-450-2912

http://www.gruppem.co.jp

※仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。